



人件費削減 & 高精度分析を実現！ 失敗しないBIツール構築代行会社の選び方

東洋株式会社

はじめに

データ活用は多くの企業にとって重要な課題ですが、リソース不足や人為的ミス、高額な人件費などの問題により、その真価を引き出せていない企業も少なくありません。BIツール構築代行会社の活用は、これらの課題を解決し、データドリブンなマーケティング戦略を実現する有効な手段となります。

BIツール構築代行会社のメリットとして、専門知識と経験を持つ専門家による最適なシステム構築支援、自動化による作業効率の向上と人件費削減、人為的ミスの排除による高精度な分析、そしてデータ統合による新たなビジネスチャンスの発見が挙げられます。

適切なBIツール構築代行会社を選ぶ際には、導入実績や顧客企業の規模、業種などの実績と経験、保有技術や提案力、最新技術への対応力などの技術力、導入後のサポート体制や研修内容、そして導入費用だけでなく運用費用や保守費用も含めた総合的な費用を考慮することが重要です。

また、BIツールを選ぶ際には、操作のしやすさ、予算内での導入可能性、ベンダーのサポート体制の充実度などを確認することが大切です。これらのポイントを踏まえ、自社に最適なBIツールと構築代行会社を選定することで、データの真価を引き出し、ビジネスの成長を加速させることができるでしょう。



目次



1. BIツール構築代行選定における3つの比較ポイント	04
POINT① データ可視化の容易さ	05
POINT② 実績と信頼性	06
POINT③ コストパフォーマンス	07
2. 選定簡易チェックシート	08
3. 運営会社	10
4. お問い合わせ	11

BIツール構築代行選定における 3つの比較ポイント

データ活用の重要性は多くの企業が認識していますが、リソース不足や人為的ミス、高額な人件費などの課題により、その真価を引き出せていない現状があります。BIツール構築代行会社の活用は、これらの課題を解決する鍵となります。本資料では、データ可視化の容易さ、実績と信頼性、コストパフォーマンスという3つの観点から、最適なBIツール構築代行会社を選ぶポイントを解説します。これらの要素を総合的に評価することで、データに基づいた迅速な意思決定、安定したシステム運用、費用対効果の高いデータ活用を実現できる信頼できるパートナーを見つけ、ビジネスの成長を加速させることができるでしょう。

POINT①

データ可視化の容易さ

POINT②

実績と信頼性

POINT③

コストパフォーマンス

BIツール構築代行選定における 3つの比較ポイント



POINT①：データ可視化の容易さ

データ入力や集計作業の自動化は、人為的なミスを排除し、正確なデータに基づいた分析を可能にします。専門知識がなくても直感的に操作できるインターフェースを備えたツールであれば、データの可視化が容易になり、迅速な状況把握と的確な意思決定に繋がります。誰でも容易にデータの推移や傾向を把握できることは、データドリブンな組織文化の醸成にも大きく貢献するでしょう。

BIツール構築代行選定における 3つの比較ポイント



POINT②：実績と信頼性

BIツール構築を依頼する上で、実績と信頼性は重要な選定基準となります。豊富な構築実績、特に大規模データ処理の実績は、高い技術力と信頼性の証です。安定したシステム運用、多様なデータソースとの連携、そして継続的なサポート体制は、長期的な視点で見た際に不可欠な要素と言えるでしょう。綿密な計画に基づいた導入と運用によって、持続的なデータ活用を実現することが可能です。

BIツール構築代行選定における 3つの比較ポイント



POINT③：コストパフォーマンス

費用対効果は、BIツール導入における重要な検討事項です。初期費用だけでなく、ランニングコストや保守費用も含めたトータルコストを把握し、自社の予算と照らし合わせる必要があります。迅速な対応力も、ビジネスのスピード感に追従するために重要な要素となります。導入から運用まで、スムーズかつ効率的なサポート体制が整っているかどうか確認しましょう。

選定簡易チェックシート

▶	データ可視化ツール選定：専門知識がなくても容易にデータの可視化、分析、レポートが可能ツールを選定しているか	☐
▶	データ処理の自動化：データ入力、加工、集計作業の自動化により、人為的ミスを削減し、データ処理の精度と効率性を向上させているか	☐
▶	リアルタイムデータ分析：リアルタイムのデータ分析が可能であり、迅速な意思決定を支援する仕組みが整っているか	☐
▶	データ統合と連携：社内外の様々なデータソースとの連携が可能であり、統合的なデータ分析を実現できるか	☐
▶	セキュリティ対策：強固なセキュリティ対策が実装されており、機密データの保護が徹底されているか	☐
▶	カスタマイズ性：自社のニーズに合わせて柔軟にカスタマイズが可能であり、拡張性も確保されているか	☐
▶	費用対効果：導入費用、運用費用、保守費用などを含めたトータルコストを考慮し、費用対効果の高いサービスを提供しているか	☐
▶	実績と経験：豊富なBIツール構築実績と経験を持ち、信頼できる実績を有しているか	☐
▶	サポート体制：導入後のサポート体制が充実しており、継続的な運用支援を受けられるか	☐
▶	将来的な拡張性：将来的なデータ量の増加やビジネスの変化に対応できる拡張性を備えているか	☐
▶	導入事例の確認：導入事例が豊富に公開されており、成功事例を参考にできるか	☐
▶	担当者とのコミュニケーション：担当者との良好なコミュニケーションが図れ、スムーズなプロジェクト進行が見込めるか	☐

選定簡易チェックシート

- | | | |
|---|--|--------------------------|
| ▶ | 契約内容の明確化：契約内容が明確に提示されており、不明な点がないか | ☐ |
| ▶ | トライアル/デモ環境の提供：トライアルやデモ環境が提供されており、実際にツールを体験できるか | ☐ |

運営会社

会社名	東洋株式会社
役員	代表取締役社長 角 高紀 専務取締役 井上 雅之 取締役 森久保 良希 取締役 加藤 雅章 監査役 井上 理 監査役 松浦 一明
所在地	〒060-0907 札幌市東区北7条東3丁目28番32号 井門札幌東ビル2階
資本金	4,000万円
事業内容	印刷全般・販売促進支援・ホームページ（Web）制作・動画制作・イベント企画運営・システム開発・ 情報サイト運営・有料職業紹介事業
URL	https://www.toyo-grp.co.jp

お問い合わせ

お問い合わせは、電話、お問い合わせフォームにて受け付けております。



電話でのお問い合わせは、
下記番号よりお願いいたします。



011-792-9110

フォームからのお問い合わせは、
下記Webサイトよりお願いいたします。

<https://www.toyo-grp.co.jp/contact/>